



「新年あけましておめでとうございます」

校長 おぎはら ひろし
荻原 洋

新年あけましておめでとうございます。今年1年よろしく申し上げます。

今年は、「卯年」です。卯は穏やかで温厚な性格であることから、「家内安全」。また、その跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を象徴するものと親しまれてきました。

幸町第一中学校もびょんびょん跳ねるウサギにあやかり「飛躍の年」にしていきたいと思います。

冬休みの宿題のひとつに、「一年の計は元旦にあり、新年の目標を設定しましょう。」という話をしました。

毎年の正月恒例行事で、沿道にもたくさんの応援風景が見られました。第99回東京箱根間往復大学駅伝（箱根駅伝）で駒澤大学が総合優勝を果たし、大学三大駅伝（出雲駅伝、全日本駅伝、箱根駅伝）を制し、大学駅伝三冠を達成しました。（わが母校は総合5位で来年のシード権を獲得することができました）

選手の皆さんは、新チームスタートから三冠を目標にして有言実行で見事に三冠を手に入れました。改めて何かを始める時に、どこを目指すのかを確認して目標を設定して取り組んでいくことの大切さを教えてくれたのではないかと思います。

自分の足で「第一歩」を踏み出しましょう。

「第一歩」 （社会教育家 後藤静香）

十里の旅の第一歩 百里の旅の第一歩 同じ一歩でも覚悟が違う

三笠山に登る第一歩 富士山に登る第一歩 同じ一歩でも覚悟が違う

どこまで行くつもりか どこまで登るつもりか

目標がその日その日を支配する

今年1年が飛躍の年になるよう、一日一日を大切に過ごしていきましょう。

最後に保護者の皆様、今年度も残り3ヶ月となりました。新型コロナウイルス第8波、インフルエンザの同時流行が懸念されています。感染症防止対策を講じながら教育活動を進めていきたいと考えています。引き続き本校の教育活動にご理解、ご協力をお願いします。

ギャラリーさいわい 学校の風景を毎月お届けします。



冬休み前最終の23日、久しぶりの生徒集会（生徒の企画・運営による集会）が行われました。今回は前生徒会本部が企画し、準備を進めていた「歌詞クイズ」を現生徒会本部が具体的な形に仕上げ、運営しました。短い時間ではありましたが、寸劇じたての開会、わずか30秒でのチーム分け（全校を学年混合の10チームに）など、工夫を凝らした運営で、わずか20分ですべて（5問出題）が終了するスムーズさでした。「見事」の一言でした。

同日、7月中旬より行われていた幸老人センターの解体工事が竣工となり、建物の撤去によって、これまで死角になりかねなかった場所も見通しがよくなりました。遊歩道や門の利用制限など、ご協力ありがとうございました。

明けて正月。雲一つない快晴の元日を迎え、敷地内には早くも菜の花が咲き始めていました。赤く色づいたナンテンに、つがいのシジュウカラ…なんともものどかなお正月の風景でした。

☆校内向けの記事を割愛して掲載しています。